

## 令和3年度 教ボラスタートセミナー

### 現場を知る貴重な機会として

教育ボランティア学生運営委員会

令和3年度教育ボランティアスタートセミナーが開かれました！今年は甲斐市立竜王小学校の久保田勲先生をお招きし、セミナーを実施しました！当日は50名以上の学生に参加のもと、例年以上に充実したセミナーとなりました。来年度はさらに多くの学生に参加してもらえるよう、本通信では、グループ協議の様子や事後アンケートの回答結果などについて報告します。



昨年と同様に行われたグループ協議では、以前から教育ボランティアに参加している学生とこれから教育ボランティアを始める学生とで積極的な意見交換、話し合いが行われました。教育ボランティア活動に参加するにあたっての心構え、また教育ボランティア活動を通しての不安や悩みだけではなく、そこで得られる学びや成長についても意見交換が行われていました。中でも教育実習を終えた学生の話は、これから教育実習に向かう学生にとって、教育ボランティア参加を前向き

きに考えるよいきっかけになったと思います。

久保田先生には、教育ボランティア活動に参加する意味について話をいただきました。先生のお話を通して、教育ボランティアでは、教育現場に直に触れることで、実際の学校・子どもたちの様子を知ることができる貴重な学びの場であるということを知ることができました。実際の学校現場の先生のお話を聞くことで、より一層、教育ボランティア活動へ参加する意識が高まったと思います。事後アンケートでは、回答者の9割以上から本セミナーの内容について『とてもよかった。』との評価をいただき、有意義なセミナーとなったと感じています。自由記述欄には「教育ボランティアに対する不安が解消された。」「すでに教育ボランティアに参加している先輩や、現場の先生から貴重なお話を聞いてよかった。」といった記述がたくさんあり、参加者にとって意味のある時間となりました。

